

人と自然が親しむ 心やすらぐまち

いとだ

厳しい残暑に

トンボもちよつとひと休み



スポーツいとだ……………2P
まちのわだい……………3P~5P
我が町に行く……………6P
がん検診のお知らせ……………7P
くらしの情報館……………8P~9P

地球と家計はエコで守る
道の駅で温暖化防止県民運動

7/16

電気消費量が多くなる夏の節電を呼びかけるため、役場住民課の後援で福岡県地球温暖化防止活動推進センターによる温暖化防止県民運動が7月16日に道の駅いとだでおこなわれました。

同センターによる活動は県内約40か所でおこなわれていて、推進員アドバイザーの植木康太さんは「節電はまず気持ちが大変」と語りました。また、町の推進委員である御手洗辰雄さんは、「東日本大震災で全国的に節電への意識が高まっています。福岡でも、県民全員で頑張りましょう」と力強く話し、オススメの省エネ方法を2つ教えてくれました。



みんなにエコの輪を広げます

<オススメの省エネ方法>

- ①クーラーの設定温度は28℃に
 - ・クーラーが夏の家庭での消費電力の約半分を占めているそうです。
- ②車はなるべく使わない
 - ・日本で排出されるCO₂(二酸化炭素)の約3分の1が車の排気ガスによるものだそうです。



6月から9月にかけては「ふくおか省エネ節電県民運動」月間です。省エネに取り組むことはCO₂の排出量を減らすことでもあり、地球温暖化の防止にも繋がります。そして、電気代やガソリン代の節約にもなります。地球にも財布にも優しいエコ活動、みなさんも始めてみませんか。

みんなが手を取り合える社会の実現を目指して

7/20

文化会館で同和問題講演会



歌を交えて語りかけます

同和問題啓発強調月間の活動の一つとして、7月20日に同和問題講演会が文化会館で開催されました。

今回は「共に生きるやさしさ。」の演題で、フォークシンガーのむかい治英さんを講師として迎え、ギターでの弾き語りを交えながら講演していただきました。尊敬する先生の話や音楽家として、また父親として生きてきた自身の体験から学んだ、「みんなが安心して生きていける社会を作るために必要なこと」を熱弁してくれました。一人ひとり違う人生がそこにあり、全員がそれぞれ違った意味で主役であること。

その違いを認め合えること。愛とは「実行すること」であり、本当の強さとは「優しさを出せること」であること。むかいさんが語ったこれらの言葉は、同和問題はもちろん人権、家庭、教育、社会などのさまざまな問題の解決に通じるキーワードとなりうるものです。しかし、差別のない社会の実現には私たち一人ひとりの行動が不可欠です。

「心が眠っているぞ 本気が眠っているぞ
目を覚ませ、心 起きてこい、心 私たちの、心」
歌のこの一節に込められた思いこそ、私たちに、そして社会に必要なものではないでしょうか。みんなの心が自然と触れ合い通い合う、そんな糸田町を目指していきましょう。



大きな拍手が沸き起こりました

スポーツいとだ

まちのわだい

圧巻！ 鮮やかに

決めた5人抜き

剣道・玉竜旗で

黒土美香さんが敢闘賞を受賞

九州剣道連盟と西日本新聞社が主催する平成23年度玉竜旗高校剣道大会がマリンメッセ福岡でおこなわれ、糸田中学校出身で現在鞍手高校に通う黒土美香さん(3年)が見事5人抜きを達成して敢闘賞を受賞しました。

女子の部は399校が参加し、7月24日から26日にかけておこなわれました。黒土さんは、1回戦の八代東高校(熊本)との一戦で先鋒として出場。得意のメンを武器に、相手高校の5人を一人で撃破しました。「これが最後、悔いが残らないように」との気持ちで臨んだ今大会。5人抜きについては、「最初から狙っていた。達成できて、とてもスツ

キリしている」と晴れやかに語りました。3年生である黒土さんはこの大会で引退となりましたが、力強く戦う姿はきつと次代への声なき道しるべとなったことでしょう。



受賞に笑みがこぼれます

日々の努力を
ちからに変えて

柔道県大会でスポーツ少年団の児童が奮闘

6月12日、福岡市にある福岡武道館で第28回福岡県少年柔道選手権大会がおこなわれ、糸田町スポーツ少年団柔道部の部員たちが出場しました。県内から多数の強豪選手



次こそは優勝！と意気込む三浦くん(左)と中園さん

が出場する中、糸田町スポーツ少年団に所属する中園梨子さん(原)が3位、三浦明也くん(田川市)は5位と健闘しました。2人とも、試合のときは全く緊張しなかったというほどの度胸の持ち主。チームのキャプテンでもある中園さんは「自然体で試合に入ることができた。次は優勝を目指したい」と力強く語り、三浦くんは「やっぱり優勝したかった。この悔しさをバネに、次はもっと上を目指したい」と向上心をあらわにしていました。

この柔道部は、今年3月に開催された県大会でも団体でベスト8に残る活躍を見せ、全員が日々の練習に励んでいます。鍛え抜かれた技と精神力で、今後も活躍して欲しいですね。

暑さも吹き飛ばすハツラツプレー
町民グラウンドで子どもスポーツ大会



見よ！この豪快なスイング

- ◆混合…1位 打越子ども会
 - ◆女子…1位 真岡子ども会
 - ◆男子…1位 大熊子ども会
- 2位 貴船子ども会
3位 貴船子ども会
2位 真岡子ども会
3位 貴船子ども会

糸田町子ども会育成連絡協議会主催の子どもスポーツ大会が、教育委員会と朝日新聞社の後援で、7月31日に開催されました。男子のソフトボールは、参加3チームの成績が1勝1敗となり、タイブレーク・トーナメントにもつれこむなど、接戦を繰り広げました。女子のキックベースボールは、3チームとも男子に負けないファインプレーをみせていました。また、男女混合のキックベースボールは、2チームで2試合おこないましたが、白熱した試合になりました。参加チームは少なかつたですが、子どもたちの笑顔が印象的でした。結果は次のとおりです。

木のあたたかさにホッと一息

高校生手作りのテーブルセットが道の駅に寄贈



大きくて立派なテーブルセットです

7月29日、福岡県立田川科学技術高等学校の生徒が作ったテーブル5台とベンチ10脚が道の駅いとだに寄贈されました。

1本の木から作られたこのテーブルやベンチは、穴開けやニス塗り、組み立てなどすべての工程が手作業。約30人の生徒が放課後や夏休みを利用して作りました。生産意匠部の副部長である谷口翔平さん(3年)は、「作るのは大変だったけれど、ぜひ多くの人に座って欲しい」とベンチに込めた思いを語りました。生徒たちを見守ってきた金子勲先生は、「木材は自然の中で人に最も身近なもの。木の温もりを味わい、木の匂いに癒やされてもらいたい」と、木への親しみをにじませました。

生徒たちが心を込めて作ったテーブルセットは、ここに来た人たちが心と体を休める憩いの場となることでしょう。

大会は5人1組の5チームに分かれておこなわれ、どのチームも和気あいあいとした雰囲気ゲームを進めていきました。参加者からは、「力加減が難しく、なかなか得点ゾーンに止まらない。でもみんなでやるから楽しい」といった言葉も聞かれ、みんなで声を掛け合って充実した時間を過ごすことができました。

スポーツが深める親睦の輪

母子寡婦福祉会がカローリング大会



一投を真剣に見守ります

田川郡母子寡婦福祉会が主催するカローリング大会が、7月17日に町民体育館でおこなわれました。日ごろ一人親で忙しい親同士の交流を図ることを目的とした今回の大会には、郡内から22人が参加しました。田川郡の会長である山尾勝子さんは、「普段あまり接する機会がない他町村の人たちとの交流を深めていきたいと思います」とあいさつし、ケガと熱中症に注意するよう呼びかけていました。

田川郡母子寡婦福祉会が主催するカローリング大会が、7月17日に町民体育館でおこなわれました。日ごろ一人親で忙しい親同士の交流を図ることを目的とした今回の大会には、郡内から22人が参加しました。田川郡の会長である山尾勝子さんは、「普段あまり接する機会がない他町村の人たちとの交流を深めていきたいと思います」とあいさつし、ケガと熱中症に注意するよう呼びかけていました。

自然に育まれた3日間

ミニアドベンチャーin英彦山青年の家



全員そろって山頂に立つことができました

青少年健全育成推進会議主催で7月16日から18日までの2泊3日で開催され、小・中学生あわせて36人が英彦山青年の家で集団生活をおこないました。

指導者の植高さん、芳賀さん、その他ボランティアスタッフの指導により、クラフトなどの木工体験や登山、野外調理などいろいろな体験ができました。

2日目の登山では36人全員の子どもたちが見事登頂を達成。自然の中でさまざまなことを体験し、物事を達成する喜びと団体生活における協調性を経験したことは、子どもたちにとって今後の大きな宝物になってくれることでしょう。

きらめく系田っ子

きらめく【煌めく】
1. ぎらぎら光り輝く。
「きらめく星座」
「きらめく才気」
2. 華やかで人目をひく。

第3回 - たゆまぬ努力が紡ぐ技 -

5月1日、第49回筑豊地区空手道選手権大会が田川市総合体育館でおこなわれ、大任町の春武館道場に通う4人の系田っ子が出場しました。総勢150人も参加者が集まり、白熱した戦いが繰り広げられた今大会。4人は日ごろの練習の成果を発揮し、それぞれ自分の持ち味を活かした試合を見せてくれました。

大会後も、次を目指して猛練習に励む彼女たち。流した汗の分だけ、これからもどんどん強い輝きを放つことでしょう。

大会結果は次のとおりです。

- 原 阿寿可さん(系田中学出身 東鷹高校卒)
高校・一般女子の部 組手 3位
- 三島 ありささん(系田中学3年)
中学2・3年生女子の部 形 準優勝
組手 3位
- 三島 聖羅さん(系田中学1年)
中学1年生女子の部 形 準優勝
組手 3位
- 三島 珠季亜さん(系田小4年)
小学4年生女子の部 組手 準優勝



今後もさらにキラキラときらめいて、ますます大きく成長していってくれることでしょう。

つながる気持ち、広がる輪

東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)義援金についての中間報告

皆様のご支援ご協力により、7月31日現在での義援金は「**4,783,932円**」になりました。皆様方に深くお礼申し上げます。お預かりした義援金は日本赤十字社を通じ、被災者の皆様への支援に使われます。

7月1日以降7月31日までに義援金を寄託された団体(順不同・敬称略)

「糸田祇園山笠運行実行委員会」

引き続き「役場」「町民会館」「社会福祉センター」「保健センター」「町立緑ヶ丘病院」「文化会館」「隣保館」「中学校」「小学校」において受け付けています。今後とも更なるご協力をお願いいたします。

お知らせ

がん検診のお知らせ

申込みは
所定の
ハガキで！



年に一度のがん検診の季節になりました。
がん検診の対象者には世帯主宛に緑色の封筒が届きます。

問合せ 糸田町保健センター 電話49-9020
(平日 午前8時30分から午後5時15分、土・日・祝日は休館です)

対象者	町民 (ただし、国民健康保険加入者、生活保護受給者には春に案内をしていますので、今回、秋のがん検診の案内は届きません。受診を希望する人は保健センターへ連絡をください)
-----	--

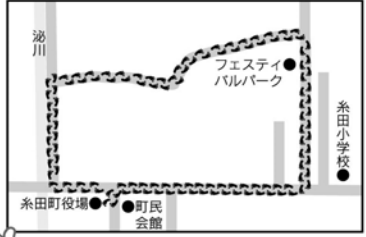
日程	男性	女性
10月20日 木曜日	午前10時から午前11時20分	午前8時20分から午前9時40分
10月21日 金曜日	午前8時20分から午前9時	午前9時20分から午前11時20分
10月22日 土曜日	午前10時から午前11時20分	午前8時20分から午前9時40分
10月23日 日曜日	午前8時20分から午前9時	午前9時20分から午前11時20分
10月24日 月曜日	午前10時から午前11時20分	午前8時20分から午前9時40分

検診項目	対象年齢	検診料金
胃がん	40歳以上	1,500円
肺がん	読影検査	400円
	喀痰検査	40歳以上 600円
大腸がん	40歳以上	600円
子宮頸部がん(女性のみ)	20歳以上	1,000円
乳がん(女性のみ)	視触診	30歳から40歳未満 500円
	視触診+マンモグラフィ	40歳以上 2,100円
前立腺がん(男性のみ)	50歳以上	600円
腹部エコー	40歳以上	2,000円
骨粗しょう症(女性のみ)	40歳から70歳で5歳刻み	700円
肝炎ウイルス検査	B型肝炎	40歳以上 400円
	C型肝炎	40歳以上 600円
結核	読影検査	65歳以上 無料

- ◇申込み締切は9月30日(金)です。
- ◇電話での受付はしていませんので、必ず所定のハガキで申込みください。
- ◇検診案内通知(緑色の封筒)を世帯主宛に送付しますが、届かない場合は保健センターに連絡ください。
- ◇検診について不明な点があれば、糸田町保健センターまで連絡ください。



シリーズ 60
歩いて出会う会話を町民総登場 企画
我が町に行く
今回、伺ったのは「役場～上糸田方面」



白 入道雲が青空に映える季節を迎え、夏の暑さもピークになりつつあります。昨年と同様厳しい暑さとなり、熱中症なども心配されていますが、みなさんは大丈夫でしょうか？ この記事が出る頃には少しも過ぎしやすくなっていることを願って、今月もスタートです。

今回は「普段車で行かないようなところに行こう」という目標を立て、張り切って役場を後にします。出発直後、カメラを忘れて取りに戻ったのはここだけの話。気を取り直し、こっそり2度目のスタートを切り直します。役場前の交差点を渡ってすぐ、田んぼで作業をしている人を発見。さっそくあぜ道を通って近づきます。ここで出会ったのは、緑の赤いサンングラスをした年配の男性。

生い茂る緑のカーテン



名前や写真こそNGだったものの、快く取材を受けてくれました。この日は田んぼの雑草を取り除く「草けずり」という作業をしていたそうです。見ると、水がほとんどなくなっていてびっくりにすると、「盆が近くなったら、田んぼの中干しをしているから水はな



トコロに会えそうな入口



細い路地を抜けていきます

くなるんだよ」と教えてくれました。この男性の田んぼでは二毛作をしており、だいたい6月～10月にかけては米を、11月から6月には小麦を作っているそうです。小麦の収穫時期が6月だということを知り、専門家と話をするのはタメになるなあと実感。

気づいたらかなりの間話してお礼を言って「我が町」を再開。別れ際、「生きていくことは人と出会うこと。同じ空気を吸って、出会えたことが大事なんだよ」と力強く話してくれました。行ってきたことのない道を選んで歩きます。途中、山の斜面に「ここからどうぞ」と言わんばかりにぼかりと

開いた入り口らしきものを発見。ちょっと悩みましたが、ここは絶対に車では入れないところだろうと思い、よいしょと足を踏み入れます。一歩進むごとに、枝や落ち葉などを踏みしめる音が響き、徐々に入り口が遠ざかります。大丈夫かなあ、と思っていると、頭に何か違和感が。見ると、見事にクモの巣に引っかかっています。もうこれ以上引かからないよう頭を下げて進もうと下を見ると、今度は足に大量のヤブ蚊が！ 短パンで山に入るのは無謀だったようです。こんなことになるまでよく気づかなかったなあというぐらいの蚊の集合つぶり。それも、たどり着いた先には大きな畑と民家がありました。道らしき道はここで途切れてしまったため、これ以上の前進をあきらめて引き返します。今度はクモや蚊に注意しながら。

さて、知らない道を歩き回っていたのでやや迷子になりましたが、何とかフエスティバルパークのある道に沿って着くことができました。気が抜けたら、何か足がむ



迷子中に発見したヘリコプター

ずむず。さつき刺されたところが一気に腫れ上がった。ものすごくいことになってます。(後で数えてみたところ、62か所も刺されています。)かゆさに耐えながら歩いてみると、1台の軽トラがスッと横に停車しました。見ると、なんとさつき取材した男性が。どうやら、しかめっ面をして歩いている私とすれ違い、心配して戻ってきてくれたそうです。虫さされでいっぱい足を洗って、「家が近所だから」と、わざわざ虫さされ用の薬を準備してくれました。その上、近所も案内してくれて感謝してもきれないぐらいです。

再度男性と別れ、小学校前の道を通過して役場へ到着。今回の旅は終了です。迷子やすごい虫さされなど大変なこともありましたが、人の温かさや触れ、ちょっとだけ二人旅までできて、良くも悪くもこの企画の醍醐味を味わえたのではないかと思います。来月にもっと糸田町を堪能できるように、我が町を行こう！

これまでの突撃数
180/9,889人
(23年7月末現在)



セミの抜け殻も見つけました



**献血にご協力
お願いします**

▼問合せ 糸田町役場 福祉課
電話26-11241

◆期日 10月13日(木)
◆時間 午前10時～午前11時30分
午後12時30分～午後4時
◆場所 糸田町住民センター(役場併設)
◆主催 糸田町
・福岡県北九州赤十字血液センター
協賛 下田川ライオンズクラブ
◆献血にご協力いただいたみなさんに
①会場にて、飲み物・記念品などを進
呈いたします。
②生化学検査結果(肝機能・糖尿病関連
検査など)を後日送付いたします。(希
望の人のみ)
◆献血の基準
・400ml
年齢 男性 満17歳～満69歳
女性 満18歳～満69歳
体重 男女共に50kg以上
献血間隔 男性 12週間以上
女性 16週間以上



多くの方のみなさまのご協力をお願いします

※1 65歳以上の人は、60歳から64歳ま
でに最低1回は献血の経験がある
人のみとなります。
※2 この3日間に出血を伴う歯科治療(歯
石除去を含む)を受けられた人、
現在、病氣治療中で注射や服薬を
している人は献血することができ
ない場合があります。

**優良運転者表彰の申請
を受け付けています**

▼問合せ 田川交通安全協会
電話42-12476

◆田川警察署長・田川交通安全協会長連
名表彰の受付
9月30日(金)まで。
◆対象者
・初めて表彰の申請をされる人。
・田川交通安全協会会員で10年以上無
事故無違反の人。
(福岡県安全運転センターの無事故無
違反証明書が必要です。安全運転セン
ターの手数料750円)

無料調停相談会のお知らせ

▼問合せ 田川調停協会
電話46-13253(山添)
電話44-16572(平野)

◆日 時 9月28日(水)
午前9時～午後3時まで
◆場 所 田川市役所 1階会議室
◆相談内容
夫婦間のもめごとや遺産分割など家
庭内の問題、または不動産や債務・交
通事故などをめぐるトラブルなど身近
に起こった争いを、話し合いで円満に
解決するため調停制度があります。
この無料相談会を開催いたします。
◆相談員
裁判所から任命を受けた民事調停委員、
または家事調停委員

**「STAY IN STATION」
「さびきおぼろ」を満喫だ!!**

▼問合せ
平成筑豊鉄道株式会社
電話22-11000
<http://www.heichiku.net>

今年も楽しいイベントが盛りだくさん。
家族・友人・知人で思い出しつくりにお越
しください。
◆開催日 10月1日(土)
◆会場・時間
・平成筑豊鉄道 金田駅 車両基地広場
午前10時～午後4時
・平成筑豊鉄道 赤駅
午前10時～午後4時
◆金田会場
へいちくコーナー
平成筑豊鉄道のグッズなどを販売
しています。
・チロルチョコつかみ取り
毎回好評のチロルチョコのつかみ
取りです。
・軌道保線車 約100m往復
行列が出来るほどお子様に大人気
の乗り物です!
・ミニL・ミニ電車 約70m往復
お子様に大人気の乗り物です。大
人もOK!
・鉄道模型展示
鉄道ファンに人気です!
・おもほり体験
社員が真心込めて育てたサツマイ
モです。収穫の喜びを味わえます。
沿線B級グルメフェア
沿線のグルメを出店、お腹の虫が
騒ぎますよ!
※その他イベント多数あり。

◆定員 10人
◆会場 福岡県立大学 看護学部棟
5号館 3階 5302教室
(大学内で一番高い建物の隣の棟です)
※駐車場もあります。正面玄関横の駐車
場をご利用ください。
◆日程 10月25日(火)・11月15日(火)・
11月22日(火)・12月1日(木)・
12月9日(金)
◆時間 午前10時～午後1時
(受付 午前9時30分)
◆受講料 6,000円(全回とおしり)
◆託児 500円(1人)
胎児の時間・場を大切にしましょうの
上のお子様は必ずお預けください。託
児は申込み時にご一緒にご連絡ください。
※妊婦健診をおこないますので「母子健
康手帳」を毎回ご持参ください。
◆申込み方法
申込みは、はがき・FAX・e-mail
のいずれかでお願いたします
申込み時は郵便番号、住所、氏名、
年齢、職業、電話番号、FAX番号、
出産予定日、初産・経産、この募集を
知ったきっかけ、託児の有無(お子様
のお名前・年齢)をお書きの上、左記
にお送りください。メールの場合は必
ず件名に「マザークラス申し込み」と
お書きください。
◆あて先
〒825-1858 田川市伊田4395
福岡県立大学 看護学部
女性看護学/助産学 佐藤 蘭子
FAX 42-12073
e-mail msato@fukuoka-pu.ac.jp
◆募集締切 10月20日(木)
※ただし応募多数の場合、先着順とさせ
ていただきます。

「法の日」における無料相談

◆日 時 10月1日(土) 午前10時～午後3時
◆場 所 田川市民会館 講座室2
◆相談内容
境界問題(筆界特定申請手続)、土地の分筆、合筆、地積
更正、地目変更、建物の新築、増築、滅失等の調査・測量
および登記手続など
◆相談料 無料
◆予約 不用
◆問合せ
福岡県土地家屋調査士会 電話092-741-5780
福岡県土地家屋調査士会田川支部 電話42-8438

**路線バスの利用に
ご協力ください!**

▼問合せ
福岡県広域地域振興課
電話092-1643-13166

県内全市町村と県で構成する「福岡県生
活交通確保対策会議」では、9月17日(土)
から25日(日)の間、「路線バス利用促進福岡
県内一斉キャンペーン」を実施します。
「ひびくまもっくろ」を言葉に、路線
バスの利用にご協力ください。

筑豊フェア2011 ～筑豊の「食」と「文化」が大集合!～

▶申込み・問合せ 福岡県企画・地域振興部広域地域振興課
電話092-643-3180

筑豊地域(直方・鞍手・嘉飯・田川)の魅力(グルメ、特産品、観
光情報など)を発信するPRイベントを福岡・天神のど真ん中で開催します。
会場には、新鮮なホルモンとたっぷりの野菜、甘辛のタレが食欲をそそる
炭都のソウルフード「田川ホルモン鍋」など、筑豊自慢の味が大集合します。
秋空の下、天神で「筑豊」を満喫してください。
◆日 時 9月17日(土) 午前11時～午後5時 ◆入場無料
◆場 所 天神中央公園「ふくおか交流お祭りひろば」(福岡市中央区天神1-1)

秋の交通安全県民運動

9月21日(水)から30日(金)

・子どもと高齢者の交通事故
を防止しよう
・飲酒運転を撲滅しよう

**世にも珍しいマザー
クラスへご招待**

▼問合せ
福岡県立大学 看護学部
女性看護学/助産学
電話42-12118 内線2518
(平日 午前9時～午後5時)

◆対象
出産予定日が2012年1月以降で、
妊娠経過に異常がなく、全回受講でき
る人

◆募集締切 10月20日(木)
※ただし応募多数の場合、先着順とさせ
ていただきます。

道の駅いとだ

おじゅごんち通信

8月13日は【お盆準備 野菜・
果物セール】が開催され、お供
え用のトウモロコシやブドウ、
メロンなどのみずみずしいフ
ルーツが店頭に並びました。
次回9月15日(木)は、【秋の盆栽、植木、切り花のおじゅ
ごんち市】を予定しています。まだまだ残暑は厳しいで
すが、秋の風情を感じに来てくださいね。



やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や、香典返し、赤い羽根共同募金配分金により糸田町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受け付けています。

寄付・寄贈の受付先
糸田町社会福祉センター内(役場横) 糸田町社会福祉協議会
電話26-4540 FAX26-3666

- ◆ **内容**
・午前10時10分から健康チェック(血圧測定)
・午前10時30分から健康体操(約60分間)
終了後は、本センターで自由にお過ごしください。
- ◆ **開催期日**
毎月第4水曜日
(9月は、28日(水)に開催します)
- ◆ **問合せ**
参加をご希望の人は、本センター受付まで。

- ◆ **対象者**
町内在住の社会福祉センター利用者
- ◆ **参加費**
無料
※ただし、入館料(200円、80歳以上無料)が必要です。

糸田町社会福祉センターでは、イスに座ってできる健康体操教室を開催しています。毎回、いろいろな工夫をしていますので、初めての人もどうぞ！
たくさんの方が参加しています。開催日は、社会福祉協議会事務局(電話26-4540)に問合せください。



好評です！
「だれにでもできる健康体操」

本会従業員による火災訓練の実施

田川地区消防本部金田分署の協力、指導のもと本会従業員の訓練を実施しました。



東日本大震災による被災世帯の皆様へ

生活福祉資金(生活復興支援資金)の貸付申込み受付が開始されました。

貸付対象者は、東日本大震災により被災した低所得世帯(被災したことにより低所得世帯となった場合も含まれます)の生活復興・再建に必要な資金の貸付です。

*本貸付制度には、申込み要件、貸付内容などの審査があります。

案内チラシは、全国の市町村被災者調整窓口などに配布されています。

問合せは、避難先の最寄りの市区町村社会福祉協議会または、福岡県社会福祉協議会 電話092-584-3377

児童館9月のお知らせ

- ◆ **休館日** 20日(火)、24日(土)
毎週月曜日が休館日です。
- ◆ **開館時間** 午前10時～午後6時
*小学生未満のお子さんは保護者の人と一緒に来てください。



健康ひろば

kenkouhiroba
日々の暮らしに役立つ健康だより



『気づき』『つなぎ』『見守り』-今、私たちにできること-

■問合せ 糸田町保健センター 電話49-9020

日本では、毎年3万人を超える人が自殺で亡くなり、その数は交通事故死の6倍以上にあたることを、みなさんご存知ですか？

9月10日(土)から16日(金)は自殺予防週間です。この機会に、ちょっと立ちどまって大切な家族や周りの人のことを考えてみませんか？ 自殺に至る多くの人たちは、悩み苦しみながら追い込まれて死に至っています。

【気づき】
こころの不調は本人が自覚しづらく、また受診をためらいがちです。放っておいてさらに無理を重ねてしまう前に、「いつもと違う」と気づいたら声をかけてみましょう。「どこか具合が悪いのでは?」「眠れている?」と身体面を心配している言い方のほうが、抵抗が少ないようです。

【つなぎ】
死を考えるほど追いつめられている人は、さまざまな問題を一人で抱えて深刻に悩んでいます。専門の相談機関がありますので、解決に向けた適切な窓口につながるようサポートしましょう。
電話での相談機関は次のとおりです。

- ◆ **田川保健福祉事務所**(電話42-9307)
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
こころの健康・精神保健福祉に関する田川郡地域の相談機関です。

- ◆ **福岡県精神保健福祉センター**(電話092-582-7500)
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
相談窓口の情報が得られます。また、こころの健康相談もおこなっています。
- ◆ **心の電話(筑豊)**(電話0948-29-2500)
月曜日～金曜日 午後6時～午後9時
悩みを聞いてほしい人のための電話相談です。
- ◆ **ふくおか自殺予防ホットライン**(電話092-592-0783)
月曜日～金曜日 午前9時～午前0時
自殺を考えている人などからの心の悩みに関する電話相談です。
- ◆ **福岡いのちの電話**(電話092-741-4343) 24時間

【見守り】
つらい気持ちを抱え、深い孤立感をつのらせている人にとって、「いつも温かく見守られているんだ」という安心感は、なによりも必要です。

自殺を防ぐためには、社会全体でお互いを支えあう仕組みづくりが大切です。
私たち、一人ひとりの支えで救えるいのちがあります。はじめましょう。今、私たちにできること。

(保健師 矢山)

子宮頸がんワクチン接種希望の人へ

糸田町立緑ヶ丘病院

この子宮頸がんワクチンは2009年9月29日に、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染予防を目的として「厚生労働省」が承認しました。感染前にワクチンを接種することで、子宮頸がんの原因の約7割を占めるHPVの感染予防が期待できます。今年度の公費による補助の接種対象者は、中学1年生から3年生、そして高校1年生と2年生の女性です。

そのために、全対象者に対しても今年度(平成24年3月31日)までに3回目の接種が終了できるように、平成23年9月30日までの初回接種をお勧めします。

高校2年生に対しては、平成23年9月30日(金)までに初回接種をした対象者が公費による補助対象となつています。平成23年10月1日(土)以降に初回接種を受けた人は補助対象となりません。

(※1)
通常、6か月間で3回の接種が必要で、4～5万円かかることとされています。10月1日以降に初回接種(1回目の接種)を受けた対象者は来年3月31日(土)までに最終接種(3回目の接種)を終了できませんので、自己負担となります。

平成23年度の予算で公費による補助制度が成り立っており、来年度以降は未定です。

(※2)
9月に初回接種を希望した対象者でも、接種当日に本人の体調がすぐれない、熱があるなどの理由で受けられない場合は、初回接種を10月に受けなければならない可能性がりますので、ご注意ください。

(※3)
高校2年生の公費による補助対象は、現在のところ、今年度のみとなっております。高校2年生はもうそろそろですが、高校1年生も今年度(平成24年3月31日)までに3回目の接種を終了できなかった場合、高校2年生になってから公費による補助を受けることができなくなります。

(※4)
医療機関によってワクチン入荷状況が異なり、すぐに接種できない場合があります。

◆ **問合せ**
糸田町保健センター
(平日) 午前8時30分～午後5時15分
電話49-9020

パノラマ田川

福智町
上野の里ふれあい交流会館収穫祭
 ■9月22日(木)～25日(日) ■上野の里ふれあい交流会館
 ■問合せ 上野の里ふれあい交流会館収穫祭企画部
 電話28-2757

添田町
添田町制施行100周年記念
「ふる里再発見」英彦山・日田を語るシンポジウム
 ■9月23日(金・祝) 午後1時30分～
 ■添田町オークホール
 ■基調講演「英彦山と広瀬淡窓について」
 パネルディスカッション「語り継ぎそして未来へ」
 ■定員 300人(事前申込みが必要)です
 ■申込み締切 9月16日(金)
 ■申込み・問合せ
 添田町役場地域産業推進課商工観光係
 電話82-1236

川崎町
第3回 安宅棚田彼岸花まつり棚田ウォーキング
 ■9月25日(日) 午前9時～午後4時
 ■川崎町安宅交流センター、小峠地区棚田彼岸花群生地
 ※当日は交流センターから棚田までシャトルバスを運行
 します。
 ■問合せ 安宅棚田彼岸花まつり実行委員会事務局
 電話72-3804

シリーズ 糸田町の文化財のは・な・し 第123話

糸田町歴史資料館収蔵品について「消防用ポンプと消火器類」

今回ご紹介するのは、糸田町役場で昔実際に使用されてきた消防用のポンプや消火器です。一番古いのは「手りゅう弾消火器」で昭和28年に製造されているようです。火が出ているところに放り込むタイプの消火器です。次に古いのは、糸田町消防団で使用されていた消防用ポンプで昭和36年に製造された物のようです。これは、台車からはずして運びこともできるようになっております。車輪付きの大型消火器は昭和45年に製造された物で、現在も消火液が入っているようです。比較のため現在町民会館で使用されている消火器も一緒に撮らせています。



左から現在使われている消火器、大型消火器、手りゅう弾消火器



昭和36年製の消防用ポンプ

ご意見・ご感想・ご要望などがありましたら、糸田町教育委員会 教務課 社会教育係(電話26-0038) 担当 岩熊真実まで

今月のお知らせ September 9月

平成23年度 第3回 普通救命講習Ⅰの開催

◆申込み・問合せ
 田川地区消防署 本署
 電話44-0650
 香春分遣所
 電話32-2546
 金田分署
 電話22-0307
 川崎分署
 電話72-3007
 添田分署
 電話82-0500

◆日時 9月5日(月) 午前9時～正午
 ◆講習場所 田川地区消防本部 2階講堂
 ◆対象者 田川市郡にお住まいの人または勤務されている人で15歳以上の人
 ◆受付期間 9月4日(日) 午後5時まで
 ◆定員 50人 (定員になり次第締切)
 ※事業所などの団体のお申込みに関しては、最寄りの消防署で相談ください。
 ※田川地区消防署各分署および分遣所に備え付けの申込書、もしくは当消防本部ホームページの申込書(PDFファイル)をダウンロードして申込

警備業の体験雇用を実施します

◆問合せ 福岡県若者サポートセンター 電話092-72018802
 ◆対象者 現在失業中の18歳以上の求職者(学生および警備員資格保持者を除く)
 ◆雇用期間 3か月間
 ◆応募期間 9月30日(金)まで
 ◆応募方法 この事業を受託している警備会社に直接問合せいただくか、ハローワークから紹介を受けてください。
 ※体験雇用受託警備会社の一覧や労働条件など詳細については福岡県若者サポートセンター <http://www.tagawa-fd-fukuka.jp/> 電話およびファックスでの申込みは不可。
 ◆受講料 無料
 ※受講者が20人以上の団体での申込みを除き、毎年度(4月から翌年3月まで)6回の開催とさせていただきます。
 次回は11月9日(水)予定です。詳細はURL、田川地区消防本部ホームページにて更新・公開します。

新規学校卒業者の求人は、ハローワークへ!

◆問合せ ハローワーク田川(学卒担当) 電話44-8628
 平成24年3月の新規高等学校卒業予定者を対象とする県内企業からの求人状況は、昨年度に続き厳しい状況となっております。
 企業の皆さまにおかれましては、新たに社会に出ようとする若者の雇用機会の確保、拡大を今一度ご検討いただき、求人のお申込みをお願い申し上げます。
 詳しくは、ハローワーク田川(学卒担当)にお尋ねください。

速報 高齢者の交通死亡事故多発!!

◆高年齢歩行者が道路横断中の死亡事故が多発!
 ・横断歩道外での横断
 ・赤信号での横断
 ・夕暮れ時から夜間の時間帯の横断
 ◆高齢運転者が第一当事者となる死亡事故が増加!
 ・交差点での右左折時
 ・安全の不確認
 ・漫然運転

届け出は14日以内に

国保に加入・脱退するときの届け出は、次の日から14日以内に役場住民課担当窓口ですませてください。

- 国保に加入する日**
 ①職場の健康保険などの資格がなくなった日(退職した翌日)
 ②他の市区町村から転入した日
 ③生活保護をうけなくなった日
 ④出生した日
- 国保を脱退する日**
 ①職場の健康保険などに加入した日の翌日
 ②他の市区町村へ転出した日の翌日(転出・転入が同じ日の場合はその日)
 ③生活保護をうけはじめた日
 ④死亡した日の翌日

国民健康保険

人権・行政相談所開設

9月21日(水) 毎月第3水曜日 午前9時～正午
 糸田町住民センター 2階 第2・3研修室
 問合せ 糸田町役場 総務課 電話26-1231

糸田町の事件事故 7月

▶ 窃盗事件 3件(+1)
 ▶ 交通事故 6件(±0) ※ ()内は先月比

ルールを守って犬・ネコは正しく飼いましょう!

- ◆特に「フン」の後始末に注意してください。
 ・犬の運動や散歩のときの「フン」は飼い主が責任もって持ち帰る。
 ・ネコは隣近所に迷惑をかけないように、家で「フン」をするよう、しつける。
- ◆犬は放し飼いをしない。
- ◆年1回の狂犬病予防注射を必ずする。



愛犬 ベル

生ごみの減量化にご協力ください!!

◆問合せ 糸田町役場 住民課 衛生係 電話26-1235

生ごみ処理容器・電動式生ごみ処理機を購入されますと、糸田町より下記の限度額を超えない範囲で購入金額の1/2の補助金が支給されます。

◆町補助限度額
 ・生ごみ処理容器(10ℓ以上) 1個あたり 2,500円
 ・電動式生ごみ処理機(家庭用) 1基あたり10,000円

糸田町民会館俳句教室

岩井 鬼童 選
 冷素麺そろそろ子らの帰る
 頃 今 井 三千代
 夕立や見知らぬ人と雨宿り
 堀 弘 子
 迫りくる入道雲が雨連れて
 小 松 清 子
 七月は花の八十路の生まれ
 月 大 司 浪
 石垣でふちどる棚田雲の峰
 山 本 空 木
 サングラス心の中をはかり
 かね 許 斐 成 子
 霊山や飛沫を浴びて滝畔む
 古 賀 ヒロ子
 アスファルト跳足で歩いた
 少年期 坂 田 浩 一
 思ひきり枝払はれて仁王立
 ち 伊 藤 千 里
 原発の夏の被災地牛汚染
 倉 智 節 子
 千年の楯の支柱や蟬の声
 矢 野 千 鶴 子
 涼風と笑顔を載せてフェ
 リー着く
 千 手 恭 子
 木下閣十三仏をしるべとす
 井 上 千 代 子
 扇風機何の不満か唸り出す
 吉 村 ヨシ子
 万緑や婚儀しづかに大社
 迫 田 昌 子
 北斎の浪の浴衣の勝力士
 長 副 美 恵 子

七月糸田短歌会詠草

安藤 寿明 選
 朝の風入れむと椽の玻璃戸
 を開く空のいづちか遠き
 雷 都 思 秋
 水無月の終りの頃に咲く紫
 陽花雨にうたれて首傾れお
 り 木 村 芙 子
 真昼間の暑き最中の我が庭
 に凜として咲くカサブラ
 ンカ香る
 安藤 悦 子
 山遠しおぼろの雨の続く中
 折々聞ゆ耕運機の音
 大 角 キクエ
 子供らと七夕まつりに願
 事書きし短冊風に舞いおり
 山 本 満 子
 恙なく日毎の散歩つづけ居
 り 齢古りて尚矍鑠として
 箕 田 次 義
 テキパキと仕事を捌き病床
 の吾に懸けるナースの言
 葉 川 津 政 造
 眼を病みし吾を見舞に来て
 呉れき幾とせ振りか娘ら大
 人びぬ 安藤 寿明

日曜句会

島本流花選
 被災地の球児にエール
 夏ツバメ
 開幕の汗と涙の 甲子園
 小 宮 ももえ
 盆踊 袂に風を 遊ばせて
 風鈴の 一と日きままな
 音色かな
 岡 本 深 雪
 茅の輪出て
 けわしき磴の 豊前坊
 炎天下 国府の里を
 歩きけり
 三 輪 敏 夫
 盆法会 一隅照らす
 新御霊
 腹はひて 道のそれぞれ
 日 高 孝
 爪染めし ことは昔よ
 大輪の 夜空を焦がし
 揚花火
 松 木 すま女
 涼しくて 明るき妻の
 料理好き
 浴衣着て 母親らしく
 妻らしく
 吉 積 漫 歩
 あっさり
 と 拘ってみせて 金魚売り
 商店街 客もまばらに
 水 中 花
 杉 本 みどり

隣保館俳句教室

島本流花選
 すねる子を 背負い満月
 見てをりぬ
 久 富 五 月
 太陽の 海へ身を投げ
 泳ぎけり
 井 上 吐 詩 生
 病床の かたき布団や
 星 涼 し
 今 村 悦 子
 盆踊り 我が身を重ね
 淋しかり
 大 場 照 子
 陽の落ちて なほ打水の
 光りけり
 豊 福 長 生





9月 予防接種 健康診断

■会場/糸田町保健センター

■乳幼児健診など

●4か月児～5か月児健診

9月7日(水)
受付/午後1時～午後1時40分

●びよびよ教室(2か月児健康相談)

9月8日(木)
受付/午前9時45分～午前10時

●親子オープンルーム(保健センター開放日)

9月8日(木)・22日(木)
受付/午前10時～午後3時

●すくすく教室(1歳児健康教室)

9月15日(木)
受付/午前9時45分～午前10時

●親子のびのび教室(育児教室)

9月20日(火)
受付/午前10時30分～正午

■心理カウンセラー相談窓口日程

9月13日(火)
午前8時30分～午後5時15分

9月27日(火)
午前8時30分～午後5時15分

税の納期限

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険税 第3期

9月30日(金)です

図書館へ行こう!

■開館時間 午前10時～午後8時
(日曜日・祝日は午後5時まで)

■7月利用状況 貸出人数 1,103人
貸出点数 3,767点

9月のお休み						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

は図書館はお休みです



■新着情報

- ＜一般書＞
- おとな帽子+こども帽子 岡部淳子/著 真鍋真/監修
 - 恐竜の世界へ。 葉丸岳/著
 - 刑事のまなざし 葉丸岳/著
 - 蠅の帝国 常木蓬生/著
 - 昭和二十年夏、子供たちが見た日本 梯久美子/著
- ＜児童書＞
- チームみらい 吉野万理子/作
 - 図書室の日曜日 村上しいこ/作
 - かいけつゾロリのはちゃめちやテレビ局 原ゆたか/作・絵
 - おはげのチョウちゃん 長野ヒデ子/文・絵
 - がたぴしくん たしろちさと/作・絵
- ＜DVD＞
- プリキアオールスターズテラックス2 大塚隆史/監督
 - 真夏のオリオン 玉木宏、北川景子ほか/出演
 - ナイトミュージアム ベン・スティラー、ロビン・ウィリアムズほか/出演
 - ダイ・ハード4.0 ブルース・ウィリス、ジャスティン・ロングほか/出演
- ＜CD＞
- THE BEST BANG!! 福山雅治/歌
 - 青春歌年鑑 50年代 総編集 藤山一郎、美空ひばりほか/歌
 - グレイテスト・ヒッツ クイーン/歌



■9月のもよおしもの

おりがみ教室 9月10日(土) 午後2時～午後3時
テーマは「祝・敬老 亀は万年」です。材料代200円をお持ちください。

おはなしの湧泉 読み聞かせ 9月24日(土) 午前11時～午前11時30分
読み聞かせボランティアおはなしの湧泉による絵本や紙芝居の読み聞かせをおこないます。

あかちゃんたいむ 9月14日(水)・28日(水) 午前11時～午前11時30分
あかちゃんが泣いても大丈夫です♪ お気軽にお越しください。

香典返し	
物故者	寄付者
打越行政区	花野 紀生
打越ウメノ	花野 紀生
打越公民館	花野 紀生
打越育成会	花野 紀生
打越ウメノ	花野 紀生
大熊行政区	御笹 正船
大熊公民館	御笹 正船
大熊ウメノ	御笹 正船
大熊育成会	御笹 正船
大熊ウメノ	御笹 正船
自由ヶ丘行政区	原野 ナツ子
自由ヶ丘公民館	原野 ナツ子
自由ヶ丘ウメノ	原野 ナツ子
自由ヶ丘育成会	原野 ナツ子
自由ヶ丘ウメノ	原野 ナツ子
嘉悦行政区	嘉悦 美展
嘉悦公民館	嘉悦 美展
嘉悦ウメノ	嘉悦 美展
嘉悦育成会	嘉悦 美展
嘉悦ウメノ	嘉悦 美展
真岡行政区	佐藤 チヨミ
真岡公民館	佐藤 チヨミ
真岡ウメノ	佐藤 チヨミ
真岡育成会	佐藤 チヨミ
真岡ウメノ	佐藤 チヨミ
中糸田行政区	大間 紀代子
中糸田公民館	大間 紀代子
中糸田ウメノ	大間 紀代子
中糸田育成会	大間 紀代子
中糸田ウメノ	大間 紀代子
大間行政区	大間 紀代子
大間公民館	大間 紀代子
大間ウメノ	大間 紀代子
大間育成会	大間 紀代子
大間ウメノ	大間 紀代子
松尾行政区	松尾 孝子
松尾公民館	松尾 孝子
松尾ウメノ	松尾 孝子
松尾育成会	松尾 孝子
松尾ウメノ	松尾 孝子
森下行政区	森下 孝子
森下公民館	森下 孝子
森下ウメノ	森下 孝子
森下育成会	森下 孝子
森下ウメノ	森下 孝子
長尾行政区	長尾 俊美
長尾公民館	長尾 俊美
長尾ウメノ	長尾 俊美
長尾育成会	長尾 俊美
長尾ウメノ	長尾 俊美
原野行政区	原野 ナツ子
原野公民館	原野 ナツ子
原野ウメノ	原野 ナツ子
原野育成会	原野 ナツ子
原野ウメノ	原野 ナツ子
佐藤行政区	佐藤 チヨミ
佐藤公民館	佐藤 チヨミ
佐藤ウメノ	佐藤 チヨミ
佐藤育成会	佐藤 チヨミ
佐藤ウメノ	佐藤 チヨミ
嘉悦行政区	嘉悦 美展
嘉悦公民館	嘉悦 美展
嘉悦ウメノ	嘉悦 美展
嘉悦育成会	嘉悦 美展
嘉悦ウメノ	嘉悦 美展
花野行政区	花野 紀生
花野公民館	花野 紀生
花野ウメノ	花野 紀生
花野育成会	花野 紀生
花野ウメノ	花野 紀生
大間行政区	大間 紀代子
大間公民館	大間 紀代子
大間ウメノ	大間 紀代子
大間育成会	大間 紀代子
大間ウメノ	大間 紀代子
嘉悦行政区	嘉悦 美展
嘉悦公民館	嘉悦 美展
嘉悦ウメノ	嘉悦 美展
嘉悦育成会	嘉悦 美展
嘉悦ウメノ	嘉悦 美展
花野行政区	花野 紀生
花野公民館	花野 紀生
花野ウメノ	花野 紀生
花野育成会	花野 紀生
花野ウメノ	花野 紀生
大間行政区	大間 紀代子
大間公民館	大間 紀代子
大間ウメノ	大間 紀代子
大間育成会	大間 紀代子
大間ウメノ	大間 紀代子

町の人口と世帯数

7月末現在(住民基本台帳より)

世帯数	4,671
男	4,603(1,050)
女	5,286(1,734)
合計	9,889(2,784)

※()は65歳以上

お詫びと訂正

先月号(8月号)の21ページ、香典返しの記事に間違いがありましたので、ここで訂正させていただきます。訂正は自由ヶ丘行政区となり、正しくは自由ヶ丘行政区となります。

お詫びと訂正

先月号(8月号)の21ページ、香典返しの記事に間違いがありましたので、ここで訂正させていただきます。訂正は自由ヶ丘行政区となり、正しくは自由ヶ丘行政区となります。

お詫びと訂正

先月号(8月号)の21ページ、香典返しの記事に間違いがありましたので、ここで訂正させていただきます。訂正は自由ヶ丘行政区となり、正しくは自由ヶ丘行政区となります。

糸田町商工会月例経営塾開催のご案内

田川郡内商工会は、福岡県商工会連合会との共催による「商工会月例経営塾」を開催いたします。毎月第三水曜日を予定に、テーマ別にカリキュラムを組みますが、第二回は、下記の内容で実施いたします。ご興味のある人なら誰でも参加できます。詳しくは糸田町商工会に問合せください。

- 開催日時 10月19日(水) 午後2時30分から午後4時まで
- 場所 大任町商工会館 研修室
- テーマ 「事例から学ぶ新ビジネス発掘講座」～生き残りの為に～
- 講師 中小企業診断士 西元知基氏
- 定員 20人(定員になり次第締切)
- 受講料 500円(商工会員は無料)
- 申込み締切 10月14日(金)まで
- 問合せ 糸田町商工会 電話26-0041

2012年(平成24年)版福岡県民手帳予約受付中!

- サイズ
 - ・ポケット判 400円(135mm×73mm) ※ポケット判のみ「黒色系」「白色系」の2種類です。
 - ・標準判 500円(162mm×84mm)
 - ・ハンドブック判 900円(210mm×150mm) ※全て税込み価格
- 申込み方法 電話または糸田町役場 総務課窓口にて申込みください。なお、代金については商品引き渡し時(11月下旬)にお願いします。
- 申込み締切 10月4日(火) ※11月下旬発売予定
- 申込み先 糸田町役場 総務課 電話26-1232 (土日祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで)
- 発行元 福岡県統計協会 電話092-641-3560



いはいととてもだいすき祭

- 一般作品出品者および一般演芸発表者の募集について
本年度は11月12日(土)～13日(日)【※総合演芸発表は13日です】に文化会館、町民体育館において、いとど祭を開催することとなりました。つきましては、総合展示および総合演芸発表をおこないますので作品出展者ならびに演芸発表の出演者を募集します。
- 作品展示の部 (※自作で未発表のもの) 書・絵画・陶芸・工芸・手芸・演芸・写真・彫刻・紙粘土・その他
 - 演芸発表の部 (文化連盟未加入者で地域またはグループで参加のこと) 日舞・民舞・民謡・コーラス・その他 ※所要時間は10分以内とします。 ※時間の都合上、出演回数は制限することもあります。 ※一般の発表時間は、午前中となります。
 - 申込み資格 町内居住もしくは町内在勤で一般成人とします。
 - 申込み方法 教育委員会 教務課 社会教育係の申込用紙によります。 ※電話による申込み受付は一切いたしません。
 - 申込み締切 10月12日(水)
 - 申込み、問合せ 糸田町民会館内 糸田町教育委員会 教務課 社会教育係 電話26-0038

第27回観月会

- 月をながめながらお茶を楽しみませんか?
- 糸田町文化連盟茶道部によるお茶をいただきながらお月見をいたします。また、諸先生方の作品を展示し、お楽しみ抽選会もありますので、お誘い合わせの上ご参加ください。
- 日時 9月12日(月)【中秋の名月】 午後5時30分受付開始
 - 場所 糸田町文化会館
 - チケット 500円 ※当日券もありますが数に限りがございます。
 - 問合せ 教務課 社会教育係 電話26-0038



年金だより 国民年金には障害への保障があります

障害基礎年金は、国民年金加入中に初診日のある病気・けがに関して、裁定請求をして一定の障害の状態であると認定されれば支給されます。ただし、60歳以上65歳未満で国内に住んでいる間に初診日があれば、加入をやめた後の病気・けがによるものでも受けられます。

■保険料納付要件
障害基礎年金の裁定請求をするためには、初診日のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、2/3以上の期間が、保険料納付期間または保険料免除期間でなければならない(1/3以上は未納がない)という納付要件を満たす必要があります。しかし、この納付要件を満たさない場合でも、平成28年3月までに65歳未満で初診日などがある場合、初診日のある月の前々月までの1年間に未納がなければよいということになっています。これらの納付要件を満たさない場合は、裁定請求自体ができません。

■裁定請求の手続き
手続きの場所は初診日に加入していた年金制度によって異なります。
・国民年金の被保険者…お住まいの市区町村役場
・厚生年金・国民年金第3号被保険者…最寄りの年金事務所
その他の詳細については、最寄りの年金事務所もしくはお住まいの役場、医師と相談してください。

●問合せ
直方年金事務所 電話0949-22-0891
糸田町役場 住民課 国民年金係 電話26-1235



左から伊藤町長、永井くん、古門先生、福井聖一先生

いざ、強豪ひしめく全国へ 永井颯真くんが町長を表敬訪問

7月におこなわれた第57回全日本中学校通信陸上競技大会で全国出場を決めた糸田中学校3年生の永井颯真くんが、8月1日に役場へ表敬訪問に訪れました。

400mと800mの種目で全国大会に挑戦する永井くんは、「人を抜き、一番でゴールテープを切るのが楽しい」と言います。そんな彼について、新顧問の古門千恵先生は、「チームのムードメーカー的な存在。下級生への指導も上手で、キャプテンと共にチームを引っ張ってくれる」と話してくれました。8月19日から22日にかけて奈良県でおこなわれる大会へ向けての意気込みを聞くと、「自己ベストを更新してまずは準決勝に残りたい」と力強く語ってくれた永井くん。糸田町民の期待を背負って大きな舞台ではばたく彼は、一回りも二回りも成長した姿を見せてくれることでしょう。

大会は次の日程でおこなわれました。

【平成23年度全国中学校体育大会 第38回全日本中学校陸上競技選手権大会】

- ◆会 期 8月19日～22日
 - 19日 開会式
 - 20日～22日 競技会
 - 22日 閉会式
- ◆会 場 開 会 式：奈良県文化会館「国際ホール」
 競技・閉会式：奈良市鴻ノ池陸上競技場

